

中学国分いざわれら

R2.6.15

国中5F(FightingSpirit・Friendship・Fair・Flower・Future)

臨時休業明けから1か月

教 頭 大園 克臣

臨時休業が開け、1か月が経ちました。学校では、年度当初計画していた行事やカリキュラムなどを見直し、授業を優先することで、臨時休業期間中に行えなかった学習内容の履修に努めています。お陰様で、前年度末の未履修内容も含め、今年度一学期末までに履修しなければならない学習内容については、(このままの状態が続けば)十分に学習時間の確保ができる見込みが立っています。PTAの諸活動等については、中止や延期などを余儀なくされる状況が続いています。引き続き御協力よろしくお願いします。

さて、臨時休業が開けてからの1か月を振り返ってみると、実に様々なことがありました。例年4月に行っていた標準学力テスト(NRT)の5月実施や上級学校説明会の延期、さらには中体連地区総体の中止などなど……。これまでに経験のない時間を過ごす中で、ふと学校生活に目を向けると、生徒の皆さんが(このような状況にも負けずに)前向きに、ひたすらに取り組んでいる様子を観ることができます。実は、この1か月の間で研究授業を4人の先生(犬童先生、渡部先生、古市先生、東真由美先生)が実施しました。しかも1年生、2年生、3年生の全学年です。さらに、6月19日(金)には、桂木先生が3年生英語の研究授業を行う予定になっています。まずは、落ち着いた雰囲気の中で学習に取り組むことができるよう、生徒会が中心となって取り組んでいること、それを温かく見守り支えている職員、各々が学校教育目標である「気づき 考え 行動する」ことを実践していることを御紹介したいと思います。

それだけではありません。中体連駅伝大会に向けた朝練習をはじめ、体育大会で予定されているエイトマン(縄跳び)の練習も各学級ごとに始まりました。これらのように、限られた時間を有効に活用し、意欲的に取り組んでいる生徒の皆さんの姿を頼もしく思うばかりです。

学校生活も含めた子供たちの日常生活を「安心・安全」なものに維持できるよう、「新しい生活様式」に示されている諸取組に、各家庭でも取り組んでいただきますよう、御協力よろしくお願いします。



◇ 諸連絡 ◇

- (1) 7月2日(木) 予定の授業参観、学年・学級PTAについて
1・2年生は中止。3年生は、学年PTAのみ実施(15:45~体育館)。
- (2) 7月10日(金) 予定の合唱祭は見直し(7月10日の開催はありません)。
- (3) 1学期の授業日、夏季休業の短縮について
1学期の授業日・・・7/31(金)まで。7/31(金)が終業式。
7/30(木)まで給食は実施されます。
夏季休業・・・8/1(土)~8/31(月)。9/1(火)が2学期始業式です。

◇ 「新しい生活様式」への取組について ◇

「新しい生活様式」の普及、具体的な取組が始まっています。子供たちが安心・安全な生活を送れるように御協力よろしくお願いします。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策

～「新しい生活様式」を踏まえた家庭での取組～

新型コロナウイルス感染症から子供たちを守り、お子様が安心・安全な学校生活を送ることが出来るよう、ご家庭においても「新しい生活様式」を踏まえた取組にご協力をお願いします。

1 毎日の健康観察

- 毎日、登校前にお子様の健康観察（発熱や風邪症状の有無の確認）を必ず行う。
- 発熱等の症状がある場合は、自宅で休養させる。
- 感染がまん延している地域は、学校からの依頼に基づき、同居のご家族に発熱等の風邪症状がみられる場合には、登校を控える。



2 手洗いの励行

- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う。（手指消毒薬の使用も可）



3 咳エチケットの徹底

- 咳、くしゃみをする際、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえる。



4 3密の回避（密閉、密集、密接）

人と集まる時や外出する際は、次のことに気を付けてください。

○「密閉」の回避

- こまめな換気

気候上可能な限り常時行い、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分程度、窓を全開する）、2方向の窓を同時に開けて行う。

○「密集」の回避

- 身体的距離の確保

飛沫感染を防ぐため、できるだけ人と人との距離を確保すること。

○「密接」の回避

- マスクの着用

外出する時は、できるだけマスクを着用する。ただし、気温や湿度が高く、気分が悪い場合や、熱中症になりそうな場合には、マスクを外す。

室内でも家族以外の人と交流する際はマスクを着用する。



5 抵抗力を高める

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける。



★ 学校生活の中でいかに感染防止を徹底しても、仲の良い友人同士の家庭間の行き来や家族ぐるみの交流を通じて感染が拡大してしまうと、学校全体の教育活動が出来なくなってしまうことがあります。特に会食の際には、対面を避けるなど、「新しい生活様式」を参考にして工夫していただき、感染が広がらないようにご配慮をお願いします。